

藤沢市地域福祉計画の改定及び藤沢型地域包括ケアシステムに関する調査等業務 提案書作成要領

1 様式

- (1) A4版 縦長 横書き 横左綴じ 文字ポイント12.0両面印刷を原則とし、必要に応じて適宜調整することは妨げない。
- (2) 表紙には、業務名及び商号・名称、提案書作成日を記入する。
- (3) 表紙及び目次を除いた本文の用紙ページ数は、最大36ページとする。A3は折り込み可とするが、2ページ換算とする。なお、両面印刷の場合、A4は2ページ、A3は4ページ換算とする。
- (4) 提案書は、正本1部と副本13部を用意する。
- (5) 提案書に記載する項目は次の順序どおりとする。

2 記載事項及び提案内容

- (1) 会社概要及び事業概要
- (2) 業務実施体制
 - ア 調査等実績
 - (ア) 令和2年度以降において、国又は地方公共団体が発注した地域福祉計画に係る調査業務、策定業務又は改定業務（支援を含む）の元請履行実績（様式5）
 - (イ) 令和2年度以降において、国又は地方公共団体が発注した地域福祉計画以外であって福祉分野の計画に係る調査業務、策定業務又は改定業務（支援を含む）の元請履行実績や、地域福祉に関連した研究成果（様式5）
 - イ 職員配置計画
 - (ア) 令和2年度以降において、国又は地方公共団体が発注した地域福祉計画や福祉分野の計画に係る調査業務、策定業務又は改定業務（支援を含む）に従事した経験のある業務責任者及び担当者の配置（様式3、様式5）
 - (イ) 上記（ア）以外の担当者の配置（様式3）
 - ウ 進行管理
 - (ア) 本業務の実施スケジュール
- (3) 情報収集及び業務理解
 - ア 現状把握
 - (ア) 地域福祉施策に係る動向把握として、国、県、本市の動向や現状、現行データ等の整理
 - イ 提案の方向性
 - (ア) 市の業務理解と方向性として、藤沢市地域福祉計画、藤沢型地域包括ケアシステム及び重層的支援体制整備事業実施計画に係る現状と藤

沢市地域福祉計画策定に向けた課題整理・方向性（※地域共生社会推進室ホームページ及び参考資料1から4を参照）

(4) 知識及び技術

ア 調査設計

(ア) 藤沢市地域福祉計画に係るアンケート及びヒアリング等調査の具体的な手法

(イ) 藤沢型地域包括ケアシステムに係るアンケート及びヒアリング等調査の具体的な手法

(ウ) 調査における合理的な配慮の実施

(エ) 調査結果の整理・分析方法の想定

イ 藤沢市地域福祉計画改定に向けた準備

(ア) 計画改定の準備として、本市の現状分析と藤沢市地域福祉計画改定の具体的な方向性の整理及び支援

(イ) 本市独自の藤沢型地域包括ケアシステム及び重層的支援体制整備事業実施計画との整合がとれた藤沢市地域福祉計画の改定に向けた提案

(5) 見積金額

ア 見積金額とその内訳（様式4）

(6) その他

ア 情報共有、作業確認及び連絡調整等についての提案

イ 会社独自の研究や専門分野に関する専門技術を本業務に活かす提案や、本業務の遂行に係る創意工夫のある提案

3 その他資料について

提案書の記載内容を補足する目的の資料（パンフレット等）がある場合は、提案書と併せて提出できるものとする（様式は問わない）。その際は、正本1部と副本13部を用意すること。

以 上